

## 令和6年度 自治会・町内会 交流会（意見交換会） 意見とりまとめ結果

日 時：2024年（令和6年）12月7日（土）10：00～12：00

場 所：湘南大庭市民センター 1階 体育室

参加者：湘南大庭地区 自治会長・町内会長 23名（役員含む）

湘南大庭地区自治会連合会 役員 10名

---

### 1. 大庭地区・小糸地区

- ・防災訓練イベントを開催し、自治会町内会の存在が大切と認識もらえればメリットになるのではないかと。
- ・根本的にメリットを見出すことは難しいが、空気感で入っておいた方が良いよねと思えるイベントなどを増やした方がいいのではないかと。

### 2. 駒寄地区

#### （自治会加入のメリット）

- ・防災と防犯がメイン、LINEはより自治会を強化できるツール。
- ・花火を知らない子どもたちのために花火まつりなどのイベントの開催。
- ・従来から防災勉強会を実施し、防災を中心に活動している。

#### （自治会の課題）

- ・高齢者が役員を担当していることが多い。
- ・自治会役員会での発言者が固定されている。
- ・役員スキップや組内調整により、役員の成り手が減少している。

### 3. 滝の沢地区

#### （自治会加入のメリット）

- ・多くの方と交流。
  - ・サークルが増え、好き同士で集まる場の提供。
  - ・災害時は自治会窓口にも、役員内でも認識共有。
  - ・引っ張る人、活動したい人がいると分かったことがメリット。
  - ・共働き世帯が多いからこそ、自治会、地域で子どもたちを守ってもらう。
  - ・子どもが大きくなったら、防災を自治会活動のメインに。
  - ・藤沢と茅ヶ崎をまたいでいるため、幅広い縁がある。
  - ・できる人ができることをできるときにやることが大事。
- 班長ができるけど、役員はできない。広報の外部委託も。
- ・市への意見を自治会としていえる。
  - ・長く続けることがいいわけでもない。若い人が意欲をもって、できることが大切。
  - ・終の住みか、いいまちにしようとコミュニケーションをとることが大切。

以 上